

学校報告

祝創立50周年
新設東北新工業高等学院
記念事業
平成24年11月



祝北信越大会出場
高校生ものづくりコンテスト
旋盤作業部門



年間行事



4月
始業式
新任式
入学式
対面式
壮行会



5月
生徒総会
安全講話
PTA総会
中間考査



6月
体育祭



7月
期末考査
球技大会
終業式
インターン
シップ
デュアル
システム



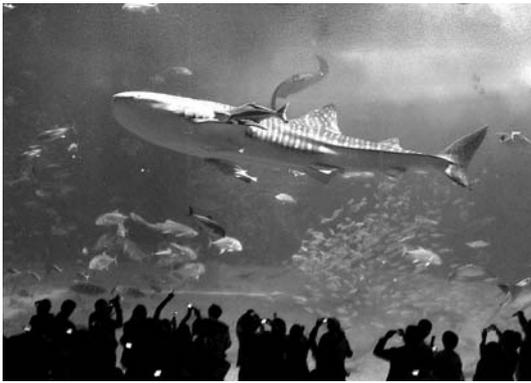


8月
技能検定
始業式



10月
マラソン大会

中間考査
飛翔祭



12月
修学旅行
期末考査
球技大会



1月
3年生
学年末考査

2月
スキー教室
学年末考査



3月
卒業式
終業式
離任式



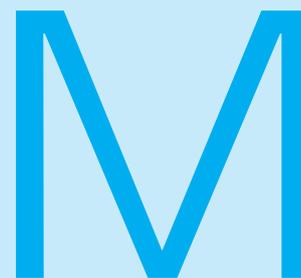
卒業生推移

	卒業回	機械科	機械システム科	電気科	電子科	工業マイスター科	生産工学科	合計
1966年3月	1	167		132				299
	2	176		134				310
	3	177		87	84			348
	4	167		89	69			325
1970年3月	5	152		76	72			300
	6	153		82	74			309
	7	158		81	76			315
	8	157		84	68			309
	9	158		79	75			312
	10	152		76	68			296
	11	159		83	76			318
	12	161		83	84			328
	13	153		78	69			300
	14	160		81	77			318
1980年3月	15	149		75	81			305
	16	149		77	78			304
	17	156		76	78			310
	18	147		78	76			301
	19	142		82	72			296
	20	145		76	73			294
	21	150		83	78			311
	22	138		80	82			300
	23	146		75	76			297
	24	156		76	78			310
1990年3月	25	149		74	77			300
	26	148		72	78			298
	27	145		80	78			303
	28	134		67	75			276
	29	141		56	62			259
	30	66	76	56	71			269
	31	68	63	61	77			269
	32	60	61	55	58			234
	33	53	53	48	38			192
	34	62	49	54	26			191
2000年3月	35	31	46	35	21			133
	36	25	51	35	20			131
	37	39	74	23	26			162
	38	30	60	29	32			151
	39	33	33	26	31			123
	40	36	24	26	23			109
	41	39	27	21				87
	42	37	37	34				108
	43	38	32					70
	44	39	30					69
2010年3月	45	38	38					76
	46	39	36					75
2012年3月	47					36	67	103
合計		5178	790	2875	2457	36	67	11403

精密加工を極める

工業マイスター科

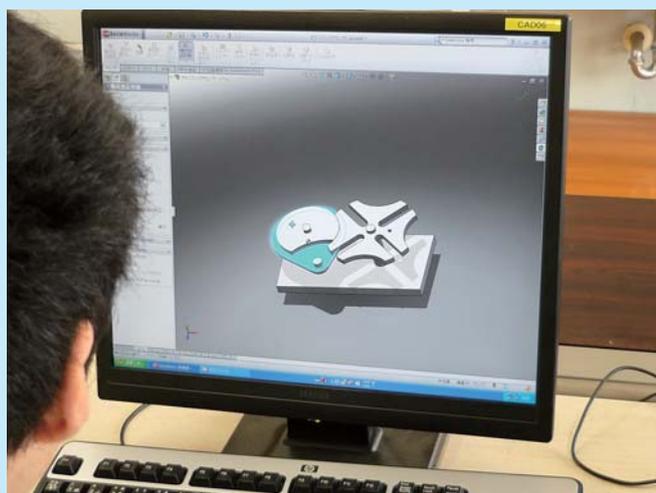
Engineering Master Course



精密加工や精密測定、高度な組立など、高度なものづくりの基礎となる技能を身につけた人材を育成します。

機械技術を中心とした工業の基礎・基本をしっかりと身につけた上で伝統的な加工法にも、先端的なコンピュータ技術にも対応できる柔軟で実践的な技能・技術の習得を目標にしています。

「ものづくり」を通して高度な技術を身に付けていくために、従来の2倍に相当する豊富な実習時間とともに、高度熟練技能者による指導や産業現場での実習が授業に組み込まれています。



取得免許・資格

- 技能検定
 - 普通旋盤 2級・3級
 - フライス盤 3級
 - 機械組立仕上げ 3級
 - 機械検査 3級
- JIS溶接技能基本級
- 2級ボイラー技士
- 危険物取扱者
 - 丙種・乙種4類

工業マイスター科



外部講師実習①



外部講師実習②



フライス盤実習



エンジン実習



空気圧制御実習



マシニングセンタ実習

製造の自動化を極める

生産工学科

Industrial Engineering Course



製品製造の自動化やシステム化の技術を学び、さらなる技術革新に対応できる、幅広い資質をもった人材を育成します。

地域産業を支える実践的な技能を備え、技術革新に柔軟に対応できる幅広い資質を持った技術者の育成を目標にしています。

機械技術を基礎としながら、将来の進路や生徒の適性に合わせた学習ができるように、3年次に機械系、制御系、情報系の選択コースを設けています。



取得免許・資格

- 技能検定
 - シーケンス制御 3級
 - マシニングセンタ 3級
- JIS溶接技能基本級
- 2級ボイラー技士
- 危険物取扱者
 - 丙種・乙種4類

生産工学科



マシニングセンタ実習



原動機実習



旋盤実習



鑄造実習



シーケンス制御実習



溶接実習

マイコン制御を極める

ロボット工学科

Robotics Engineering Course



小型で高性能な工業製品の実現を可能にしているマイクロコンピュータを利用した取込み制御対応できる、人材を育成します。

従来の機械分野の基礎的な部分に加えて、マイクロコンピュータを中心にした電子制御技術、情報処理技術の学習内容を充実させるとともに、課題解決型の実習を交えながら実践的な技能・技術の習得を目指す学校設定科目を設けています。



取得免許・資格

- 技能検定
シーケンス制御 3級
- QC検定 3級
- 2級ボイラー技士
- 危険物取扱者
丙種・乙種4類

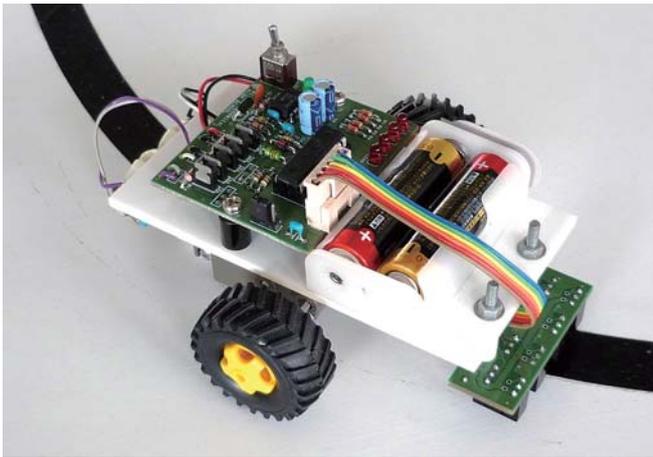
ロボット工学科



外部講師実習①



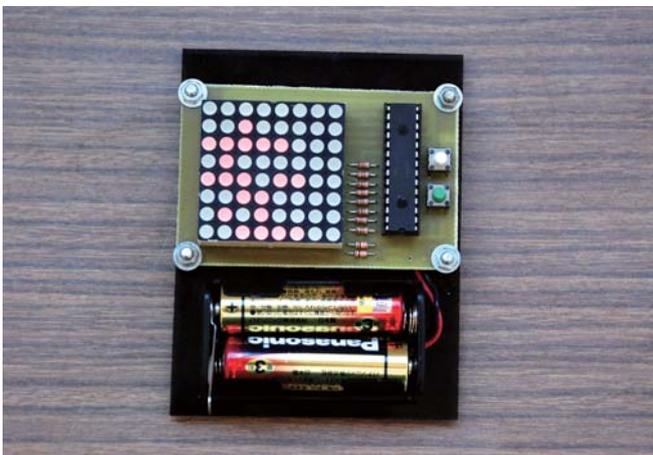
CAD実習



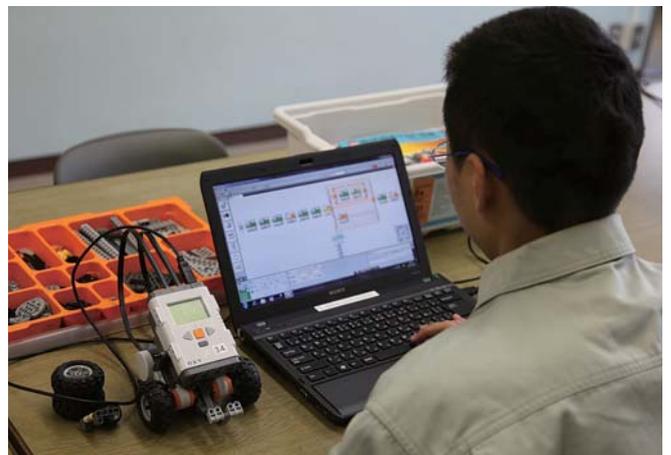
トレースロボット実習



NC実習



電子工作実習



マイコン制御実習

伝統建築を極める

日本建築科

Japanese Architecture Course



日本の伝統的な木造建築物に関わる知識と、職人の大工技術を身につけた、伝統技能を持つ人材を育成します。

週に1日、「名工」の先生を招き、6時間通しての実習時間を確保しています。本物の「職人」から指導を受けることで、技術だけでなく、安全管理や社会人として必要な礼儀作法・言葉遣いの厳しさを含めた、現場さながらの経験を積むことが出来ます。こうした経験を生かして、技能検定（建築大工）や高校生ものづくりコンテスト（木材加工部門）にも積極的に取り組んでいきます。

また、木造建築士試験や二級建築士試験に対応できるようカリキュラムを構成し、建築技術者として必要な基礎的知識を学習します。（高校卒業後3年間の実務経験で受験資格を取得できます）



取得免許・資格

- 技能検定
建築大工 3級・2級
- 建築施工管理技術検定
(2級学科)
- 建築CAD検定 3級

日本建築科



外部講師実習①



外部講師実習②



製図



木材加工実習



大工道具整備



木材加工実習